

## 授 業 計 画

科目名  『介護の基本Ⅰ』	講師名 山本 英清	
	実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
対象学科名 介護福祉士学科 1年	授業の方法 講義	<講義日> 木曜日
<p>[授業の内容] (学習全体の内容) *授業の全体像</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護福祉士とは</li> <li>・ 介護福祉士の倫理</li> <li>・ 自立に向けた介護</li> </ul>		
<p>[到達目標] (どこまでのレベルまでを目標としているか)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護福祉士の誕生から現在の役割が理解できる</li> <li>・ 日本介護福祉士会の倫理綱領が理解・説明できる</li> <li>・ 倫理的判断の仕方を学ぶ</li> <li>・ 自立支援の考え方が理解できる</li> </ul>		
<p>[ 検 証 ] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振り返り問題、小テストの実施</li> </ul>		
<p>[使用テキスト・参考文献]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護福祉士養成講座 介護の基本Ⅰ</li> </ul>	<p>[成績評価の方法・基準]</p> <p>定期試験 9割 レポート 1割 *評価基準は評価記入用紙による</p>	

回数	授業内容
1	介護福祉を取り巻く状況 ・介護と福祉 ・介護の社会化 ・平均寿命と健康寿命
2	介護福祉を取り巻く状況 ・65歳以上の世帯 ・都市化 ・心身の状況に応じた介護 ・外国人材
3	介護福祉の歴史 ・福祉6法 ・1970年代
4	介護福祉の歴史 ・1980年代 ・1990年代
5	介護福祉の歴史 ・2000年以降
6	介護福祉の基本理念 ・ノーマライゼーション ・尊厳・自立を支える介護
7	授業振り返り ・身体拘束 ・QOLとADLなどを考えてみる
8	社会福祉士及び介護福祉士法
9	介護福祉士の活動の場と役割 ・地域包括ケア ・介護予防 ・医療的ケア
10	介護福祉士の活動の場と役割 ・人生の支援 ・災害の支援
11	介護福祉士に求められる役割 ・求められる役割
12	介護福祉士に求められる役割 ・チームリーダーとしての介護福祉士
13	介護福祉士を支える団体 ・日本介護福祉士会
14	介護福祉士を支える団体 ・日本介護福祉士養成施設協会
15	定期試験・振り返り

回数	授業内容
1	介護福祉士の倫理 ・ 倫理的判断
2	介護福祉士の倫理 ・ 倫理的判断の実際
3	介護福祉士の倫理 ・ 倫理的判断の実際
4	日本介護福祉士会の倫理綱領
5	日本介護福祉士会の倫理綱領
6	日本介護福祉士会の倫理綱領
7	介護福祉士の倫理 ・ ハンセン病患者ほか
8	授業振り返り フランクルの3つの態度
9	介護福祉における自立支援
10	介護福祉における自立支援
11	I C Fの考え方
12	I C Fの考え方
13	自立支援とリハビリテーション
14	自立支援と介護予防 ・ ロコモティブシンドローム
15	定期試験・振り返り